

## さっと測れる2way体温計 ミッキーマウス KJH1006

## 取扱説明書

品質保証書付

B15-1-1

全年齢対象

■ この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

■ 正しくお使いいただくため、ご使用前に本書を必ずお読みください。読み終わった後も大切に保管してください。

■ ご使用中は必ず本書をお手元に置いてください。

## 安全上のご注意

- ここに示した内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用者及び他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。

## 警告

誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

## 注意

誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害の可能性が想定される内容を示します。

## 禁止

製品仕様上、してはいけない行為を示します。

## 指示

製品仕様上、必ず行っていただきたい行為を示します。

## 警告

- 治療は医師の指示に従ってください。自己判断は症状の悪化につながる場合があります。容体など気がかりな点がある場合は、測定結果による自己判断はおやめください。

- 本製品は額と耳の体温を測定するように設計されています。違う場所を測ると、測定部位を傷つける原因となります。額と耳以外(ワキや直腸など)での測定はおやめください。正しい検温ができません。

- 本製品に異常を感じたときは、すぐにご使用をおやめになり、カスタマーセンターまでお問い合わせください。事故や破損の原因となります。

- 赤外線部を手で触ったり、息を吹きかけたりしないでください。赤外線部が破損したり、汚れて正しい測定結果が出なくなったりするおそれがあります。

- 人間の測定以外のご使用はおやめください。動物の体温は測定できません。

- ▲ 電池・ネジ・電池カバーは乳幼児の手の届かない所に置いて作業してください。乳幼児がパーツを飲み込むおそれがあります。万一誤飲した場合は、ただちに医師にご相談ください。

- ▲ 乳幼児やペットの手の届かない所に保管してください。誤飲やお子様だけでのご使用はケガなど思わぬ事故の原因となります。万一誤飲した場合は、ただちに医師にご相談ください。

- 本体や電池を加熱したり、火の中に入れてたりしないでください。破裂などにより、やけどやケガの原因となります。

## 注意

- ▲ 普段から額や耳での測定を行い、それぞれの平熱を知っておくことをお勧めします。ワキの下と額や耳では、体温が異なる場合があります。

- ▲ 電池の＋極を正しく入れてください。発熱・液漏れ・破裂などにより本体の破損や、ケガの原因となります。

- ▲ 指定の電池を使ってください。発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、ケガの原因となります。

- ▲ 長期間(3か月以上)使用しないときは、電池を取り出してください。発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、ケガの原因となります。

- ▲ 赤外線部が汚れたときは、アルコールティッシュなどでやさしく拭きとってください。強くこすると赤外線部にキズがつき、正しい測定ができません。

- ▲ 複数人で併用するときは、必ずアルコールティッシュなどで本製品をやさしく拭きとってください。ウイルスに感染する原因となります。

- 測定部位に疾患やケガがある場合は、ご使用をおやめください。患部に触れて悪化させる可能性があります。また、原因菌が付着すると感染するおそれがあります。

- 水泳や入浴後、汗などで測定部位が濡れているときはご使用をおやめください。正しく測定ができません。

- ▲ 本体は防水ではありません。本体内部に水などが入らないようにしてください。測定値に誤差が生じるなど故障の原因となります。

- ▲ 本体を嘔まないでください。事故や故障の原因となります。

- ▲ 本体を分解するなど、修理や改造はおやめください。事故や故障の原因となります。

- ▲ 本体が破損したときはご使用をおやめください。事故や故障の原因となります。

- ▲ 電源が入ったまま、電池交換を行わないでください。ケガや本体故障の原因となります。

- ▲ テレビ・電子レンジ・携帯電話など強い静電気や電磁波の近くで使用しないでください。誤作動や故障の原因となります。

- ▲ 本体を落としたり、踏んだり、強い衝撃を与えたりしないでください。

## 測定に関するご注意

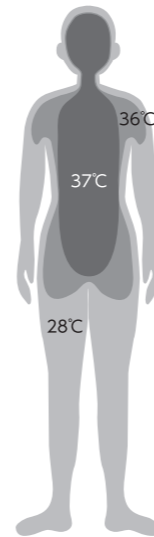
- 容体など気がかりな点がある場合は、測定した体温だけで体の状態を判断せず、必ず医師にご相談ください。
- 医師に体温を知らせるときは、耳または額で測ったものであることを伝えてください。
- 測定温度などに疑問がある場合は、念のため他の体温計でお確かめください。運動後・入浴後・飲食後・帰宅後は正しく測れない場合があります。
- 発熱の際に氷まくらなどで額や頭を冷やした場合、正しく検温できない場合があります。
- 赤外線センサーと測定部位の間に障害物・髪の毛・汗などがあると、正しい検温ができません。
- 本製品の動作温度範囲は10～40℃です。測定する部屋に本製品を30分以上なじませてから検温してください。普段から実際にお使いになる部屋に保管してください。
- エアコンやヒーターなどの風が直接当たるところを避けて検温してください。
- ご使用中は必ず電池蓋を閉じ、開けないようにしてください。

## スキャン式体温計について～ヒトの体温とは～

本製品は、赤外線センサーで鼓膜温度および表面温度を測定します。わきの下や舌下などによる体温の測定値は、外気温や汗、唾液などの影響を受けやすいため、深部温度より低く測定されます。脳温をよく反映する耳の検温は、発熱の数値を素早く知ることができます。測定部位によって体温は異なります。平熱時の額、耳、わき下の温度差を、発熱時の温度差の目安にしてください。

発熱の状態を正しく判断するために、体調の良いときに検温しておき、普段の体温を知っておくことが大切です。

Aschoff, J., Wever R. Kjern und Sehale in Warmhaushalt des Menschen, Naturwissenschaften, 45(1958), 477-485.



体内の仮想温度分布

## ●連続測定について

持っている間や、耳に挿している間に本体が温まり、正しく測定できないことがありますのでご注意ください。

## ●右と左の耳で測定結果が違う時

健康な人ではほとんど測定結果に差がありません。原因として以下のことが考えられます。

- ①赤外線部の入れ方が一定していない
- ②安定した挿入方法と角度で測定していない

※どちらか安定して最も高く測定値が出る耳で、いつも測定するようにしてください。

## お手入れと保管方法

## ●お手入れ

- ▲ 水またはアルコールで湿らせた布などで、軽く拭いてください。赤外線部のレンズは非常に繊細です。強くこすったり押しすぎると破損することがあります。

- 水洗いをしたり、シンナー・ベンジン・研磨剤入りクリーナーなどで拭いたりしないでください。

- 消毒用アルコールなどに浸さないでください。



## ●保管方法

- ▲ 乳幼児やペットの手の届かない所に保管してください。

- ▲ 長期間(3か月以上)使用しないときは、電池を取り出してください。

- ▲ 使用する場所と保管してあった場所の室温が異なっていると、正しい測定結果が得られません。測定する部屋の温度に本製品を30分以上なじませてからご使用ください。

- 水気が付いたままの保管はおやめください。

- 重いものを載せたり、重いもの間に挟んだりしないでください。

- 次のような場所には保管しないでください。

- 直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・振動の加わりやすい場所・ホコリの多い場所・火気の近く・濡れている場所

## 電池について

お試用電池が内蔵されています。初めて使う時は透明の絶縁シートをゆっくりと引き抜いてください。

## ●電池交換の仕方

電池マークと一緒に「LO」が表示されたら、本体の電源がOFFになったことを確認してから電池を交換してください。

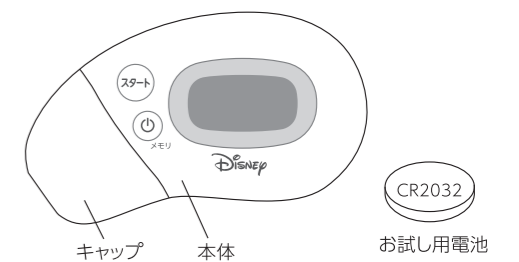
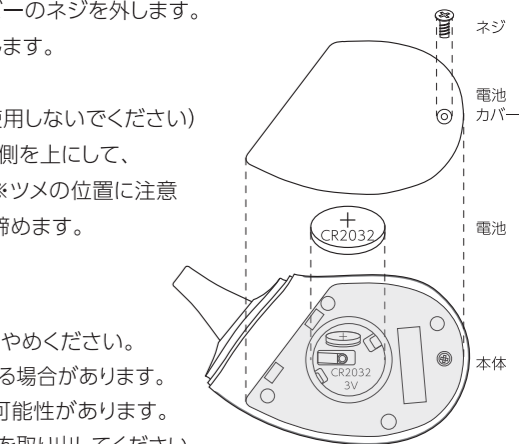
1. プラスドライバーで、本体裏面の電池カバーのネジを外します。
2. 図のようにスライドさせ電池カバーを外します。
3. 先の細いもので電池を取り出します。(金属製のピンセット、ドライバーなどは使用しないでください)
4. 新しい電池(リチウム電池CR2032)を、+側を上にして、電池カバーを本体にセットしなおします。※ツメの位置に注意
5. プラスドライバーで電池カバーのネジを締めます。
6. 電池を交換した後は、30秒待ってから電源を入れてください。

- 使用推奨期限の過ぎた電池のご使用はおやめください。
- 電池交換後は前回検温した数値が消去される場合があります。
- 使用状況により検温可能数が少なくなる可能性があります。
- 長期間(3か月以上)使用しないときは、電池を取り出してください。
- 使用済みの電池は、お住まいの市区町村の廃棄方法に従って処理してください。

※電池カバーや電池は乳幼児が簡単に開けられない構造になっているため、やや開けにくいことがあります。

## 次のものが入っていますか？

1. 本体(+キャップ)
  2. お試用電池(リチウム電池 CR2032×1)
  3. 取扱説明書(本書:品質保証書付)
- ※品質保証書は裏面についています。紛失しないようにしてください。
4. 医療機器添付文書



## 各部の名前と表示



## 使い方

### ●額モード

●10～40℃の室温でご使用ください。●キャップがしっかりと本体に取り付けられているかどうかご確認ください。

- 1 ON/メモリボタンを押すと、スタンバイ画面が表示されます。
- 2 赤外線部を額に向けて垂直に保ち、スタートボタンを押して約3秒以内に額全体を左から右または右から左にスライドし、検温してください。赤外線センサーと測定部位の間に障害物・髪の毛・汗などがあると、正しい検温ができません。(額からの距離:0.5cm推奨)
- 3 音が鳴りやむと、表示画面が光り体温が表示されます。



緑	黄色	黄フラッシュ
34.0～37.3℃	37.4～38.0℃	38.1～43.0℃

### ●耳モード

●10～40℃の室温でご使用ください。●キャップは外してください。

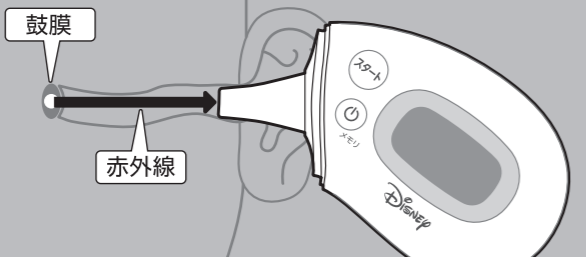
- 1 ON/メモリボタンを押すと、スタンバイ画面が表示されます。
- 2 赤外線部を耳の穴にゆっくりと挿入してからスタートボタンを押してください。耳の穴が小さく赤外線部が入らない時は耳を後方に軽く引っ張りながら、耳に無理に入れず耳の穴を赤外線部でぴったりとふさいでください。検温時は耳と赤外線部を清潔に保ってください。
- 3 音が鳴りやむと、表示画面が光り体温が表示されます。



緑	黄色	黄フラッシュ
34.0～37.3℃	37.4～38.0℃	38.1～43.0℃

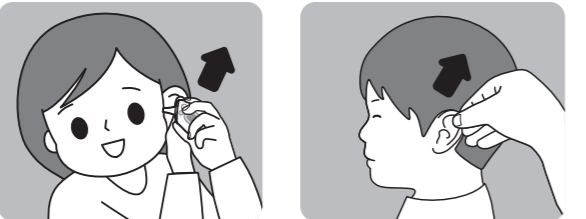
### 耳式体温計で測る仕組み

耳式体温計は鼓膜やその周辺から出る赤外線をセンサーで計測します。測定中はまっすぐ差し込み、動かさないようにしてください。



### うまく測定できない時は

耳を後頭部の方向に軽く引っ張りながら、耳の入口をぴったりとふさぐようにして測定してください。



## ●その他の操作方法

<b>メモリーを見る</b>	検温結果は、最大50件分メモリーに保存されます。 
<b>メモリーを消す</b> <small>※個別のメモリー消去はできません</small>	電源をONにして、ON/メモリボタンを押し、「M」マークが出たら「Clr」が表示されるまでスタートボタンとON/メモリボタンを同時に長押し(約3秒間)するとすべてのデータが完全に消去されます。メモリーは50件以上になると、古い順に消去されます。 
<b>スピーカーのON/OFFを切り替える</b>	電源をONにして、ON/メモリボタンを長押しするとスピーカーのON/OFFが切り替えられます。 <p>小さなお子様でもお使いいただけるようスピーカーの音は小さく設計されています</p>
<b>電源をOFFにする</b>	最後に操作して30秒経過すると自動で電源がOFFになります。 ※OFFボタンはありません。

## 仕様

医療機器分類	管理医療機器
認証番号	第302AFBZX00062000号
一般的名称	皮膚赤外線体温計、耳赤外線体温計
販売名	キャップで切替赤外線体温計
型式名称	HTD8219JP
測定温度範囲	34.0～43.0℃
最大許容誤差	34.0～34.9℃：±0.3℃ 35.0～42.0℃：±0.2℃ 42.1～43.0℃：±0.3℃
使用環境	温度：10～40℃ 湿度：85%RH以下
輸送・保管環境	温度：-20～55℃ 湿度：95%RH以下
最小表示単位	0.1℃
寸法	横 93.6× 縦 51.3× 厚さ 24.5mm
質量	52g(電池を除く)
電源	リチウム電池 CR2032×1個、DC3V
付属品	電池(本体に内蔵)、取扱説明書(保証書)、医療機器添付文書
測定部位	額、耳道
電撃に対する保護の程度	BF 形装着部
防塵防水保護等級	IP22
メモリー	50回分
電磁両立性(EMC)	IEC 60601-1-2:2014 に適合

※本製品の仕様は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。  
 ※本書に使用されているイラストと実際の商品では一部異なることがあります。

## 故障かなと思ったら

症状	原因	対処方法
検温結果に「Lo」が表示される	検温値が34℃未満です	正しい測り方で再度検温してください。
検温結果に「Hi」が表示される	検温値が43℃以上です	正しい測り方で再度検温してください。
検温結果に「Err」が表示される	周囲温度が高すぎ・低すぎます	10～40℃の環境で検温してください。
マークが全部表示される	システムの自動チェック画面です	一度電源をOFFにし、30秒後に再度電源をONにしてください。
電池マークと一緒に「Lo」が表示される	電池残量が残りわずかです	新しい電池と交換してください。
<b>ON/メモリボタンを押しても何も表示されない</b>	電池残量不足です	新しい電池と交換してください。
	電池の+の向きが逆になっています	電池を正しく入れなおしてください。
スタートボタンを押したときに「Hld」が表示される	連続でスタートボタンが押されました	連続で測定する場合、5秒以上の間隔をあけてください。

## 保証規定について

お買い上げ後、製品名・お買い上げ日・お客様名・販売店名を直ちにご記入願います。

品質保証書	
<b>保証規定</b>	
1)一度ご使用した製品は、原則としてお取替えできません。 2)保証期間は正常な使用状態において、お買い上げの日から1年間です。 3)万が一、保証期間中に故障や異常が生じた場合は、無償で修理または交換をいたします。お電話にて弊社カスタマーセンターにお問い合わせください。 4)製造上の不備が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。 5)その他の場合は適正な価格にて修理させていただきますので予めご了承ください。 6)製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できない場合があります。 7)保証書は日本国内においてのみ有効です。(This Warranty only in Japan) 8)保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。	
製品名	キャップで切替赤外線体温計
保証期間	お買い上げより1年間(ただし保証規定による)
お客様	お名前
	ご住所 〒 TEL
販売店	店名
	住所 〒 TEL
保証期間内でも以下の項目に該当する場合は、保証の対象外となり、有償での修理となります。 ●素材の経年劣化や摩耗による損害など製品の寿命 ●お客様による分解、修理、改造を行った場合 ●取扱説明書で禁止されている取り扱いによる故障 ●不慮の事故による製品の故障 ●他社製品との組み合わせによる故障 ●火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、腐食、異常電圧およびその他の天災地変による故障および損害 ●一般家庭以外(例えば業務用、船舶など海上)で使用された場合の故障および損害 ●お買い上げ後の輸送、落下やその他衝撃による部品の变形や破損 ●保証書にお買い上げ年月日、販売店名などが記入されていない場合及び保証書の記載内容又は字句が書き直されている場合 ●修理依頼の際に保証書が添えられていない場合	

製造販売業者名：ヒュービディックジャパン株式会社  
 〒192-0906 東京都八王子市北野町507-6  
 TEL:042-649-1920

販売業者名：株式会社ケイジェイシー  
 〒140-0001 東京都品川区北品川11-10-4Y.B.ビル

お問い合わせは **カスタマーセンター 03-5796-9741**  
 営業時間 月～金 9:00～18:00(祝日を除く)



商品詳細のページはこちら



使い方の動画はこちら